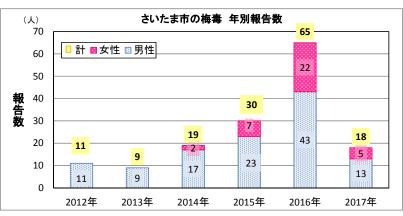
さいたま市感染症発生動向調査(週報)

平成 29 年第 13 週(3 月 27 日~4 月 2 日)

■全数把握対象疾患(結核を除く)

五類感染症のアメーバ赤痢 2 人(病型:腸管アメーバ症2人)、梅毒1人(病型:早期顕症梅毒 I 期)の報告がありました。梅毒の今年の累計は18人となりました。2006年以降最も報告の多かった昨年を上回るペースでの報告となっています。詳細は、市感染症情報センターホームページ「さいたま市の梅毒報告状況」をご覧ください。



※2017年は4月2日までの累計

★インフルエンザが流行しています!

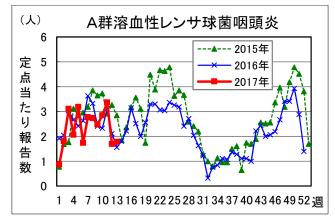
■定点把握対象疾患

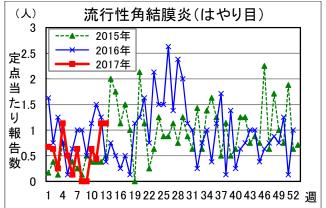
インフルエンザの定点当たり報告数は、先週の 7.20 人から 6.90 人(報告数 283 人)と減少しました。流行の目安となる「定点当たり 1 人」を超えている状況で、流行が継続しているとみられ注意が必要です。ウイルス検出情報など詳細は、別紙「さいたま市インフルエンザ週報」をご覧ください。

RSウイルス感染症の報告が増加しました。

A群溶血性レンサ球菌咽頭炎、流行性角結膜炎の報告が多い状況です。

ロタウイルスによる感染性胃腸炎の報告が2人(1-4歳1人、5-9歳1人)ありました。





■定点当たり報告数表(第13週 4月4日 13:00集計)

疾患名	定点当たり	推移	流行状況
インフルエンザ	6.90	→	*
RSウイルス感染症	0.11	1	*
咽頭結膜熱(プール熱)	0.07	→	*
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	1.78	^	**
感染性胃腸炎	8.78	1	*
水痘(みずぼうそう)	0.67	1	*
手足口病	0.04	1	*
伝染性紅斑(リンゴ病)	0.00	→	*
突発性発しん	0.78	1	*
百日咳	0.00	→	*

疾患名	定点当たり	推移	流行状況				
ヘルパンギーナ	0.04	→	*				
流行性耳下腺炎(おたふくかぜ)	0.52	→	*				
急性出血性結膜炎	0.00	1	*				
流行性角結膜炎(はやり目)	1.13	1	**				
細菌性髄膜炎	0.00						
無菌性髄膜炎	0.00						
マイコプラズマ肺炎	0.00	報告	数が少ない				
クラミジア肺炎	0.00	ため表示せず					
インフルエンザによる入院患者	2.00						
ロタウイルスによる感染性胃腸炎	2.00						

- ※推移:2週間前からの傾向を示します。(→:増減無し、↑:増加、↓:減少)
- ※流行状況:過去5年のデータをもとに、流行の大きさを示します。(小さい ←★、★★、★★★→ 大きい)

感染症発生動向調査 週情報 (患者報告数、定点当たり報告数、年齢階級)

(2017年第13週 平成29年3月27日~4月2日)

	報告数	定点当たり	-6ヵ月	-12ヵ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10-14	15–19	20-29	30-39	40-49	50-59	9 60-69	70-79	80-
インフルエンザ #1	283	6.90	-	2	8	18	14	23	19	25	23	15	10	51	12	16	11	18	8	3	5	2
	報告数	定点当たり	-6ヵ月	-12ヵ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10-14	15-19	20歳-						
RSウイルス感染症	3	0.11	1	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	_						
咽頭結膜熱	2	0.07	-	-	-	-	1	-	1	-	-	-	-	-	-	_						
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	48	1.78	-	-	1	3	5	5	10	8	6	3	3	3	1	_						
感染性胃腸炎	237	8.78	1	10	38	39	21	25	30	22	15	8	11	9	-	8						
水痘	18	0.67	-	-	1	-	1	1	2	1	5	4	1	2	-	_						
手足口病	1	0.04	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	_	-	_	-						
伝染性紅斑	_	_	-	-	_	-	-	-	-	-	_	-	_	_	_	_						
突発性発しん	21	0.78	-	6	10	5	-	-	-	-	_	-	_	_	_	_						
百日咳	_	_	_	_	_	-	_	-	-	_	_	_	-	_	_	_						
ヘルパンギーナ	1	0.04	-	_	-	1	-	_	-	_	_	_	_	-	_	_						
流行性耳下腺炎	14	0.52	-	-	-	1	1	-	7	1	2	1	1	-	_	-						
	報告数	定点当たり	-6ヵ月	-12ヵ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10-14	15–19	20-29	30-39	9 40-49	50-59	9 60-69	70-	
急性出血性結膜炎	-	_	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	_	-	-	-	_	
流行性角結膜炎	9	1.13	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	2	-	2	2	
	報告数	定点当たり	0歳	1-4	5-9	10-14	15-19	20-24	25-29	30-34	35-39	40-44	45-49	50-54	55-59	60-64	65-69	70-				
細菌性髄膜炎 #2	-	_	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	_	-	_'			
無菌性髄膜炎	_	_	-	-	-	_	-	_	-	-	-	-	-	-	_	_	-	_				
マイコプラズマ肺炎	_	_	-	_	_	-	-	-	-	_	_	-	_	_	_	_	-	_	=			
クラミジア肺炎 #3	_	_	-	_	_	-	-	-	-	_	_	-	_	_	_	_	-	_	=			
インフルエンザによる入院患者	2	2.00	-	-	1	-	-	1	-	-	-	-	-	-	_	-	-	-	=			
ロタウイルスによる感染性胃腸炎	2	2.00	-	1	1	_	_	_	_	_	_	_	_	_	_	_	_	_	= _			

(- : 0)

#1 鳥インフルエンザ及び新型インフルエンザ等感染症を除く

#2 インフルエンザ菌、髄膜炎菌、肺炎球菌を原因として同定された場合を除く

#3 オウム病を除く

流行状況・・・

:警報レベル、

:注意報レベル

4月 4日 13:00 集計

全数把握対象疾患届出数(2017年)

	王	控刈	i出致(201/年)							
類型	疾患名		2017年 累計 ※1		疾患名	2017年 第13週 受理分	2017年 累計 ※1	2016年 累計 ※1,2		
	エボラ出血熱	0	0	0	ペスト	0	0	0		
_	クリミア・コンゴ出血熱	0	0	0	マールブルグ病	0	0	0		
類	痘そう	0	0	0	ラッサ熱	0	0	0		
	南米出血熱	0	0	0						
	急性灰白髄炎	0	0	0	中東呼吸器症候群(MERS)	0	0	0		
=	結核 ※3				鳥インフルエンザ(H5N1)	0	0	0		
二 類	ジフテリア	0	0	0	鳥インフルエンザ(H7N9)	0	0	0		
	重症急性呼吸器症候群	0	0	0						
_	コレラ	0	0	0	腸チフス			0		
三 類	細菌性赤痢	0	0	6	パラチフス			0		
AH.	腸管出血性大腸菌感染症	0	2	43						
	E型肝炎	0	0	7	東部ウマ脳炎	0	0	0		
	ウエストナイル熱	0	0	0	鳥インフルエンザ(H5N1及びH7N9を除く)	0	0	0		
	A型肝炎	0	0	1	ニパウイルス感染症	0	0	0		
	エキノコックス症	0	0	0	日本紅斑熱	0	0	0		
	黄熱	0	0	0	日本脳炎	0	0	0		
	オウム病	0	0	0	ハンタウイルス肺症候群	0	0	0		
	オムスク出血熱	0	0	0	Bウイルス病	0	0	0		
	回帰熱	0	0	0	鼻疽	0	0	0		
四類	キャサヌル森林病	0	0	0	ブルセラ症	0	0	0		
	Q熱	0	0	0	ベネズエラウマ脳炎	0	0	0		
	狂犬病	0	0	0	ヘンドラウイルス感染症	0	0	0		
類	コクシジオイデス症	0	0	0	発しんチフス	0	0	0		
	サル痘	0	0	0	ボツリヌス症	0	0	0		
	ジカウイルス感染症	0	0	0	マラリア	0	0	0		
	重症熱性血小板減少症候群	0	0	0	野兎病	0	0	0		
	腎症候性出血熱	0	0	0	ライム病	0	0	0		
	西部ウマ脳炎	0	0	0	リッサウイルス感染症	0	0	0		
	ダニ媒介脳炎	0	0	0	リフトバレー熱	0	0	0		
	炭疽	0	0	0	類鼻疽	0	0	0		
	チクングニア熱	0	0	0	レジオネラ症	0	0	13		
	つつが虫病	0	0	0	レプトスピラ症	0	0	0		
	デング熱	0	1	7	ロッキー山紅斑熱	0	0	0		
	アメーバ赤痢	2	6	16	侵襲性肺炎球菌感染症	0	9	26		
	ウイルス性肝炎(E型肝炎及びA型肝炎を除く)	0	0	4	水痘(入院例に限る)	0	3	0		
	カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症	0	0	10	先天性風しん症候群	0	0	0		
	急性脳炎	0	6	12	梅毒	1	18	65		
五 類	クリプトスポリジウム症	0	0	0	播種性クリプトコックス症	0	0	2		
	クロイツフェルト・ヤコブ病	0	0	1	破傷風	0	0	2		
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	0	3	7	バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌感染症	0	0	0		
	後天性免疫不全症候群	0	3	19	バンコマイシン耐性腸球菌感染症	0	0	0		
	ジアルジア症	0	0	0	風しん	0	0	0		
	侵襲性インフルエンザ菌感染症	0	1	3	麻しん	0	1	0		
de Til 1	侵襲性髄膜炎菌感染症	0	0	2	薬剤耐性アシネトバクター感染症	0	0	0		
新型インフルエンザ等感染症	規定されている疾患は、現在の ところありません 。									
	該当する疾患け 現在のところ				1					

指定感染症 該当する疾患は、現在のところありません。 ※1 累計は診断日で集計しています。

※2 2016年累計は速報値となっています。

※3 結核は四半期ごとに集計し、感染症情報センターホームページに掲載しています。